

奥女中たちの立身出世（11代家斉・前編）

2011年8月16日 安藤優一郎

講演趣旨

来年の大河ドラマ「江」は、第2代将軍徳川秀忠の御台所として江戸城大奥の基礎を築いたお江が主役です。そうした江戸城大奥の世界を徳川歴代将軍ごとにわかりやすくお話致します。

1. 奥女中というブランド

- (1) 世間の高い評価
- (2) 良縁を得る
- (3) 町人や農民の娘も志願

2. 採用されるまで

- (1) 三味線など芸事を習う
- (2) 採用試験
- (3) 裁縫の腕も決め手

3. 奥女中の出世コース

- (1) 御三の間という役職
- (2) 一引き、二運、三器量
- (3) 一生奉公の虚実

4. お部屋様の道

- (1) 御庭御目見
- (2) 御伽坊主の役割
- (3) お美代の方と中野石翁

講師紹介

歴史家。文学博士（早稲田大学）。ラジオ深夜便レギュラー（毎月第4水曜日深夜0時台）。東京理科大学、J R東日本大人の休日・ジパング倶楽部趣味の会などでも講師を勤める。

主要著作

- 『江と徳川三代』アスキー新書、2010年9月
- 『大名行列の秘密』NHK出版生活人新書、2010年3月
- 『鬼平の給与明細』ベスト新書、2010年4月
- 『江戸・東京の歴史と地理』日本実業出版社、2010年3月
- 『山手線お江戸めぐり』潮出版社、2010年6月